

提案型協働事業評価シート

資料 2

実施年度	令和 7 年度
事業の名称	こども対話カフェ(こども対象哲学カフェ)
団体名	対話カフェつむぎ
担当課名	教育相談室

【推進委員及び庁内委員による総合評価】

結果	協働事業の評価
	当該協働事業を実施したことで、具体的に市民サービスが向上する等、適切な協働事業として評価できるものである。
○	ほぼ適切な協働事業として評価できるものである。
	協働事業として、うまく機能しなかった。
協働事業に関する総評	本事業は、不登校児童及びその家族を対象とした対話の場として、参加者が互いの考えを尊重しながら交流できる有意義な取組であり、不登校の子どもを持つ保護者等にとって支えとなる場として一定の評価ができるものです。一方で、参加者数が少ないことが課題として挙げられており、開催場所の固定化や開催回数の増加など、継続的な関係づくりにつながる工夫が求められます。また、少人数であっても参加者の声を丁寧に受け止める場としての意義は大きく、今後は事業の周知方法や対象のあり方等について検討を行いながら、より多くの参加につながる取組として発展していくことが期待されます。

